



## 市東さんの天神峰南台農地を守ろう！ 農楽まつりが大盛況



萩原さんの清水の畑で集まった参加者と共に団結ガンパロー三唱（7月2日）

私たちが呼びかけた天神峰現地闘争&農楽まつりが7月2日、天気にも恵まれ大盛況となりました。

成田市天神峰の市東孝雄さんの南台農地に集まった190人の仲間は東峰の萩原さんの畑までデモ行進。

昼食後、萩原富夫さん、ゲストの「いなのとひら・のとこぼ」・川口真由美さんが歌を熱唱。沖縄のカチャーシー、福島のかんしょ踊り、じゃが芋計量ゲーム、くじ引き抽選、同盟歌斉唱などで大いに盛り上がりました。

不当な事後弾圧を打ち破った仲間を始め、多くの参加者が発言に立ちました。農楽まつり全体を通して、市東さんの「楽しく、元気よく、軍事空港反対、農地死守の闘いを続けたい」の決意が全参加者のものとなりました。



川口真由美さんの歌に合わせて踊る参加者



天神峰南台農地から萩原さん東峰の畑までデモ

# アムステルダム・スキポール空港 発着枠削減、裁判所が認める

オランダ政府は2022年6月、24年末までに首都アムステルダム・スキポール空港の年間発着枠を54万回から44万回まで段階的に減らす計画を打ち出しました。空港周辺住民の騒音による健康被害、自然環境への影響を考慮したものです。

これに対しKLMオランダ航空が主導して削減計画の撤回を求める裁判を提訴。7月7日の控訴審判決で航空会社側が逆転敗訴しました。これにより冬ダイヤからアムステルダム発着便の削減が始まります。

スキポール空港は、旅客数ヨーロッパ第3位の国際空港です。第2位のフランス・シャルル・ド・ゴール空港でも拡張計画の中止が21年に決まっています。さらに5月23日からフランス国内の航空路線について、2時間半以内で到着できる鉄道路線が存在する場合の運航はすべて禁止となりました。

成田空港を超える主要な国際空港ですら発着枠は削減され、空港拡張計画は中止に追い込まれています。巨大空港建設の時代は完全に終わりの時を迎えています。

この世界的な流れに逆行し、右肩上がりの航空需要という幻想にしがみついているのが成田空港会社(NAA)です。



ヨーロッパ第3位の旅客数を誇るスキポール空港

NAAはあくまでも「成田の発着枠50万回化」に向け、広大な田畑や森林、水系を破壊する機能強化・第3滑走路建設を進めようとしています。さらに、「新しい成田空港」構想で3つのターミナルを1つに集約し、鉄道を敷き直したり、巨大な倉庫群を建設しようとしています。断じて許すことはできません。

しかし、闘えば勝てます。第3滑走路建設の工事用資材を運ぶとされる圏央道(大栄ー横芝)は24年度に開通予定でしたが、ずさんな工事と未買収用地に阻まれ開通時期の延期・未定に追い込まれています。

2月の強制執行でも奪うことができなかった市東さんの南台農地は成田空港の拡張を阻む最先端の攻防点です。7月24日の耕作権裁判・傍聴にぜひ駆けつけて下さい。

## 市東さんの南台農地を守ろう！ 7・24耕作権裁判 & 千葉地裁デモ

7月24日(月) 午前9時 千葉市中央公園集合→千葉市街地をデモ  
10時30分開廷 千葉地裁601号法廷

# 戦争のための「土地規制」に民間空港を初指定

岸田政権は6月30日、重要土地利用規制法(※)に基づく審議会を開き、新たに161カ所(前回は58カ所)の規制区域を追加しました。川内原子力発電所(鹿児島)や新潟空港といった民間の施設を初めて「注視区域」に指定しました。

国が土地などの所有者の氏名や国籍などを調査し、日常的な監視下に置きます。さらに所有者や利用者だけでなく「その他の関係者」についても内閣総理大臣の権限で個人情報収集し、「機能阻害行為を行う恐れがある」と判断されれば、中止勧告や命令が出され、従わなければ「2年以下の懲役または200万円以下の罰金」となります。

区域指定の基準、収集する情報の種類や方法、何が規制の対象となるのかも法律には書かれておらず、すべて政府にゆだねられています。反戦・反基地運動つぶしがこの法律の狙いなのです。

安保3文書「戦略的安全保障戦略」で公共インフラの軍事使用が課題とされる中、政府は23年度中に計600カ所の指定を目指しています。

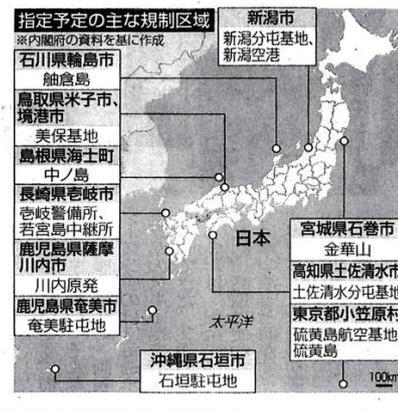
軍事空港反対を掲げ半世紀以上にわたり闘い続ける成田空港反対運動の拡大こそが政府の狙いを打ち砕く最大の反撃になります。市東さんの南台農地の取り上げを許さず、成田空港の拡張を阻む闘いに共に立ち上がりましょう。

## 空港、原子力施設は初

## 土地規制161カ所追加 10都県国境離島や基地

政府は30日、安全保障上重要な施設の周辺や国境離島を対象とする土地利用規制法に基づく審議会を開いた。10都県計161カ所の「特別注視区域」「注視区域」への追加指定を了承。昨年9月の全面法施行後、第2弾となる。空港と原子力関係施設を初めて含めた。指定区域を7月中旬に告示し、周知期間を経て8月に施行される予定。恣意(しい)的に運用されれば国民の権利が制約されかねないとの懸念を、どう解消するかが課題だ。

2月1日に初の指定区域 県は宮城、東京、新潟、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、奈良、和歌山、徳島、高松、香川、岡山、広島、山口、福岡、佐賀、熊本、大分、鹿児島、沖縄。今回で計219カ所となる。2024年までに計約600カ所の指定を目指す。今回の10都県 経済安全保障担当は6



30日に了承されたのは特別注視区域が40カ所、注視区域が121カ所。特別注視区域は特に重要度が高いとされ「硫黄島航空基地、硫黄島(東京都小笠原村)、土佐清水分屯基地(高知県土佐清水市)などが指定された。」「新潟分屯基地、新潟空港(新潟市)、九州電力川内原発(鹿児島県薩摩川内市)」と意義を強調し、重要な課題に向けた、重要なプロセスだ」と意義を強調

千葉日報(7・1)

※重要土地利用規制法(21年6月成立)は、安全保障上重要な施設の周辺約1キロを「注視区域」、自衛隊の司令部など特に重要な機能を備えた施設周辺を「特別注視区域」に指定する。国は注視区域の土地や建物の所有者の国籍や利用状況などを調べることができる。特別注視区域では、一定面積以上の土地や建物の売買について事前の届け出を求める。

### 空港拡張撤回署名にご協力を

※ネット署名はこちらから

署名用紙は反対同盟のホームページからダウンロードして下さい。



# 地域住民の声

芝山町の住民から。今現に住んでいる住民を大事にしない町政への怒りの声。移転補償が安すぎて移転先が決まらない後悔の声を紹介します。

◆財政が豊かになろうが  
空港に顔を向け町民を忘  
れた町政ではダメだ。

芝山町 農家

部落で頼みごとをしに相川勝重前芝山町長のところに行ったことがあるが、「予算がない」と話を聞いてもらえなかったことがある。だから、相川町政を引き継ぐという麻生孝之現町長には投票しなかった。

たとえ町の財政が日本一になっても町政は変わらないだろう。空港にばか

り顔を向けて町民を忘れていようではいくら財政が豊かになってもしょうがないよ。

友人から「町役場があって町の中心部であるはずの小池はさみしいところだね」と言われた。町が率先して人口を減らす政策を推進しているのだから当たり前だ。他の地域からも、町民を大事にしない芝山町と見抜かれている。

◆移転補償費用が安くて  
移転先を探すのが大変。  
同意は間違いだった。

芝山町 会社員

契約では来年3月までに転居しないとイケないのだが、移転補償費用が安すぎて移転先を探すのが大変だ。「国の事業で費用は決まっている」と言うが、当初予想していたものの3分の1程度しかない。「隣近所も同意している」と迫られ、「一人だけ粘ってもしょうがない」と同意したが、間違いだったと今は思う。

DVD 三里塚 2023

## 天神峰 農地強制執行 との激闘の記録

市東さんの天神峰農地取り上げ強制執行との激闘の記録をコンパクトにおさめたDVDを作成しました。夜陰に乗じてやってきた数百もの機動隊を前に一步も引くことなく、農地死守の徹底抗戦をつらぬく老若男女の仲間たち。マスコミ報道だけでは知ることのできない臨場感あふれる貴重な映像です。ご注文は反対同盟まで。(頒価500円・21分)

